

朝鮮民主主義人民共和国は チュチェ思想が具現された真の人民の国

Bangladesh Daily Star 『デイリー・フォーク』 編集長
 ジャハングル・カーン

同志と友人の皆さん

朝鮮民主主義人民共和国の創建 75 周年に際して私は、私自身とわれわれのバングラデシュ先軍政治研究グループと先軍研究国際中央委員会とバングラデシュの新聞「デイリー・フォーク」の名で祝賀を送ります。

チュチェ思想の特徴は一言で、人間中心の哲学思想であるということです。

チュチェ思想が人間中心の哲学思想であるというのは、チュチェ思想が人間を中心に哲学の根本問題を提起し、人間を中心に世界に対する見解と立場を明らかにしたということです。

チュチェ思想は、世界と人間との関係、世界における人間の地位と役割に関する問題を哲学の根本問題として新しく提起し、人間があらゆるものの主人であり、すべてを決定するという哲学的原理を明らかにしました。

世界における人間の地位と役割に関する問題は単なる人間問題ではなく、人間を中心に提起された世界観に関する問題であります。

こういうことによって、上記の問題に解答を与えたこの原理が人間中心の原理となり、同時に人間の運命開拓の原理ともなります。

チュチュ思想はまた、世界は人間によって支配され改造され、人間の主動的な作用と役割によって発展し、人間に奉仕する方向へ人間の発展に相応して発展するという世界に対する主体的見解に基づいて人間の利益から出発して世界に対応し、人間の活動を基本にして世界に対応すべきであるという世界に対する新しい見解と立場を明らかにしました。

このように従来すべての哲学思想と根本的に区別されるチュチェ思想の特徴は、人間を中心にして哲学の根本問題を提起し、人間を中心にして世界に対する観点と立場を明らかにしたことです。

朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法は 1972 年 12 月 27 日に採択されました。これは、人民のための憲法だといえます。社会主義憲法はチュチェ思想を具現している人民的な法典です。

社会主義憲法は、朝鮮民主主義人民共和国はチュチェ思想を国家建設と活動の指導的指針にすると明らかにしました。

チュチェ思想は何の従属や束縛もなく自分の運命の主人として生き発展しようとする社会的人間の根本属性である自主性を実現することを最も重要な課題として打ち出しました。

社会主義憲法は、朝鮮民主主義人民共和国の主権は労働者、農民、勤労インテリとすべての勤労者にあり、勤労人民は自分の代表機関である最高人民会議と地方各級人民会議を通じて主権を行使すると明らかにしました。

社会主義憲法は、人民に物質的・文化的生活を保障するための条項とそのための該当の措置を明らかにしました。

国家は、すべての学生・生徒を無料で学ばせ、大学の学生には奨学金を支給し、社会教育を強化し、すべての勤労者が学習できるあらゆる条件を保障します。

国家はすべての就学前児童を託児所と幼稚園で国家と社会の負担で保育します。国家は全般的無料治療制を強化、発展させ、医師区域担当制を強化し、予防医学の方針を貫徹して人命を保護し、勤労者の健康増進をはかります。

公民の労働に対する権利と休息に対する権利は法的に保証されます。

労働能力を有するすべての公民は、希望と才能に応じて職業を選択し、安定した職場と労働条件を保障され、休息に対する十分な権利と条件を保障されます。この権利は、労働時間制、公休日制、有給休暇制、国費による静養・休養制、たえず拡充される各種の文化施設などによって保障されます。

人民の絶対的な支持を受けている朝鮮民主主義人民共和国社会主義憲法は去る 50 余年間、革命と建設の力ある推進力となりました。

これは、金日成主席と金正日総書記の指導のもとに試練と困難を乗り越えて数十年間奇跡と革新を創造した朝鮮人民の闘争過程を通じてはっきりと証明されました。

金正恩総書記の指導のもとに自力更生の精神でさらにしっかりと武装した朝鮮人民は、敵対勢力の依然として強化されている孤立・圧殺策動を打ち破って社会主義強国建設の偉業を完遂するため日増しに新しい奇跡を創造しています。

私は、朝鮮民主主義人民共和国が国家建設に関する金日成・金正日主義の思想で強国建設と祖国統一で必ず勝利を収めるものと確信します。